

Minami Kyushu University Junior college Syllabus

| | | | | | | | | | |
|---------------------|--|---------|---------|------|----------|--------|--|----------------|---|
| シラバス年度 | 2024年度 | 開講キャンパス | 都城キャンパス | 開設学科 | 研究科園芸学専攻 | | | | |
| 科目名称 | 植物病理学特論Ⅱ | | | | 授業形態 | 講義 | | | |
| 科目コード | 642581 | 単位数 | 2単位 | 配当学年 | 1 | 実務経験教員 | | アクティブ ラーニング | ○ |
| 担当教員名 | 菅野 善明 | | | | | | | ICT活 用 | |
| 授業概要 | 植物病理学の基盤となるこの学問の発達の歴史を学ぶとともに、各種病原体の特徴や診断法を自分で学習し、まとめ発表することにより、専門知識を身につけます。 | | | | | | | | |
| 関連する科目 | 植物病理学特別演習I、植物病理学特別演習IIを履修することが望ましい。植物病理学特論I、学部の微生物学、植物病理学、遺伝子工学、植物バイオ・育種演習、植物バイオ・育種実験を履修していることが望ましい。 | | | | | | | | |
| 授業の進め方 と方法 | 植物病理学の専門知識を習得するため、関連する著書・論文を精読し、各テーマについてまとめ発表してもらいます。 | | | | | | | | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業ガイダンス 授業の目的と進め方を説明します。植物病理学の社会的役割・位置を考察します。□ 2. 植物病理学の発達史（1） 植物病理学がどのように発展してきたか歴史をまとめて発表してもらいます。□ 3. 植物病理学の発達史（2） 病原糸状菌の発見の歴史をまとめて発表してもらいます。□ 4. 植物病理学の発達史（3） 病原細菌の発見の歴史をまとめて発表してもらいます。□ 5. 植物病理学の発達史（4） ウイロイドの発見の歴史をまとめて発表してもらいます。□ 6. 植物病理学の発達史（5） ファイトプラズマの発見の歴史をまとめて発表してもらいます。□ 7. 植物病原体の分類（1） 病原糸状菌の分類についてまとめて発表してもらいます。□ 8. 植物病原体の分類（2） 病原細菌の分類についてまとめて発表してもらいます。□ 9. 植物病原体の分類（3） ウイルスの分類についてまとめて発表してもらいます。□ 10. 植物病原体の分類（4） ウイルスの分類についてまとめて発表してもらいます。□ 11. 植物病原体の分類（5） ウイロイドの分類についてまとめて発表してもらいます。□ 12. 植物病原体の分類（6） ファイトプラズマの分類についてまとめて発表してもらいます。□ 13. 植物病原体の診断（1） 病原糸状菌の診断方法についてまとめて発表してもらいます。□ 14. 植物病原体の診断（2） 病原細菌の診断方法についてまとめて発表してもらいます。□ 15. 植物病原体の診断（3） ウイルスの診断方法についてまとめて発表してもらいます。 | | | | | | | | |
| 授業の到達目標 | 関連する著書・論文を精読し、植物病理学の発展の歴史、各種病原体の分類、診断法を習得するとともに、情報のまとめ方・プレゼン能力を身につける。 | | | | | | | | |
| 学位授与の方針 (DP)との関連 | 1.知識・技能と教養-(1)食・緑」の専門分野における高度な知識・技能/1.知識・技能と教養-(2)未知問題解決のために知識・技能を創造的に活用できる。 | | | | | | | | |
| 授業時間外学習【予習】 | 関連する著書・論文を精読し、理解し、発表のための配布資料とパワーポイントのプレゼン資料を作成して下さい。（1時間程度） | | | | | | | | |

| | |
|---------------|---|
| 授業時間外学習【復習】 | 発表に対する質問事項を調べ、次回、解答してもらいます。（1時間程度） |
| 課題に対するフィードバック | 発表後の質疑応答により、理解度を深めます。答えられなかった質問については引用文献や総説など読み、次回に回答してもらいます。 |
| 評価方法・基準 | 取り組み姿勢（50点）とプレゼン内容（50点）で評価します。 |
| テキスト | 特になし |
| 参考書 | 特になし |
| 備考 | |